

脳卒中指標一覧(各指標の出典については、ロジックモデル【指標出典情報】参照)

	現状	目標値(R11)
【全体目標】脳卒中による死亡が減少している		
脳血管疾患の年齢調整死亡率(男)(人口10万人対)	100.2	76.2
脳血管疾患の年齢調整死亡率(女)(人口10万人対)	58.3	45.5
脳梗塞の年齢調整死亡率(男)(人口10万人対)	57.9	下げる
脳梗塞の年齢調整死亡率(女)(人口10万人対)	29.7	下げる
脳出血の年齢調整死亡率(男)(人口10万人対)	34.9	下げる
脳出血の年齢調整死亡率(女)(人口10万人対)	18.5	下げる
くも膜下出血の年齢調整死亡率(男)(人口10万人対)	5.7	下げる
くも膜下出血の年齢調整死亡率(女)(人口10万人対)	7.7	下げる
【全体目標】脳血管疾患患者が日常生活の場で質の高い生活を送ることができている		
健康寿命(男)	71.50歳	延伸
健康寿命(女)	74.58歳	延伸
ADL改善率	68.2%	上げる
脳卒中患者の再入院率(6か月後)	22.6%(参考値)	下げる
【普及啓発】脳卒中について正しい知識がある		
脳卒中について正しい知識を持つ人の割合	65.6%	増やす
生活習慣や社会環境の改善		
食塩摂取量	10.1g	7g未満
朝食を欠食する人の割合(小学生)	7.3%	0%
朝食を欠食する人の割合(若い世代:20~30歳代)	27.3%	15%以下
朝食を欠食する人の割合(40歳~74歳)	18.4%	減らす
肥満傾向にある子どもの割合(男)	7.8%	減らす
肥満傾向にある子どもの割合(女)	2.9%	減らす
屋内禁煙を行っている飲食店の割合	59.5%	増やす
愛顔の健康づくり応援店の数	647店舗	増やす
循環器病の普及啓発・情報発信		
普及啓発の回数(脳卒中)	8回	増やす
【予防】脳卒中の発症を予防できている		
脳血管疾患により救急搬送された患者数	3,161人	
脳血管疾患受療率(入院)(人口10万人対)	131.0	
脳血管疾患受療率(外来)(人口10万人対)	82.0	
基礎疾患及び危険因子の管理の促進		
喫煙率(男)	25.1%	下げる
喫煙率(女)	5.8%	下げる
禁煙外来を行っている医療機関数(人口10万人対)	14.4	増やす
ニコチン依存管理料を算定する患者数(人口10万人対)	410.9	増やす
ハイリスク飲酒者の割合(男)	9.7%	8.0%
ハイリスク飲酒者の割合(女)	5.9%	4.5%
高血圧性疾患患者の年齢調整外来受療率(人口10万人対)	248.0	
高血圧症有病者率(男)	48.9%	下げる
高血圧症有病者率(女)	35.4%	下げる
脂質異常症患者の年齢調整外来受療率(人口10万人対)	66.6	
脂質異常症有病者率(男)	58.0%	下げる
脂質異常症有病者率(女)	53.1%	下げる
糖尿病患者の年齢調整外来受療率(人口10万人対)	101.8	
糖尿病有病者率(男)	13.8%	下げる
糖尿病有病者率(女)	6.5%	下げる
特定健診受診者のうちメタボリックシンドローム該当者数(人口10万人対)	3,862	減らす
特定健診受診者のうちメタボリックシンドローム予備群者数(人口10万人対)	2,722	減らす
運動習慣のある人の割合(男)	31.5%	増やす
運動習慣のある人の割合(女)	25.5%	増やす
市町および保険者が行う特定健診・特定保健指導の充実		
健診受診率(男)	67.4%	上げる
健診受診率(女)	68.8%	上げる
特定健診受診率	51.1%	70%
特定保健指導実施率	27.4%	45%
突然の症状出現時に急性期医療を担う医療機関への受診勧奨指示の促進		
神経・脳血管領域の一次診療を行う医療機関数(人口10万人対)	27.3	増やす

【救護】患者ができるだけ早期に専門医療機関へ搬送される			
救急要請(覚知)から医療機関への収容までに要した平均時間(分)	39.1分		短縮
初期症状出現時・発症後に本人及び家族等による速やかな救急搬送要請の促進			
救急法等の実技講習会や研修会等の普及啓発活動	440回		増やす
救急救命士を含む救急隊員による活動プロトコルに則した適切な観察・判断・処置の実施			
救急隊の救急救命士運用率	92.1%		上げる
MC協議会の開催回数	29回		増やす
救急活動の事後検証数(脳卒中)	138例		増やす
急性期医療を担う医療機関への迅速な搬送体制の整備			
脳血管疾患により救急搬送された圏域外への搬送率	圏域別		
【急性期】発症後早期に専門的な治療・リハビリテーションを受けることができる			
脳梗塞に対するt-PAによる血栓溶解法の実施件数(SCR)	71.2		
脳梗塞に対する脳血管内治療(経皮的脳血栓回収療法等)の実施件数(SCR)	60.2		
くも膜下出血に対する脳動脈瘤クリッピング術の実施件数(SCR)	71.2		
くも膜下出血に対する脳動脈瘤コイル塞栓術の実施件数(SCR)	56.0		
脳卒中患者に対する嚥下訓練の実施件数(急性期)(SCR)	86.3		
脳卒中に対するリハビリテーションの実施件数(SCR)	125.5		
脳卒中患者に対する早期リハビリテーションの実施件数(SCR)	112.5		
脳卒中患者に対する地域連携計画作成等の実施件数(SCR)	74.9		
退院患者平均在院日数	74.1		
脳卒中の急性期医療に対応できる体制の整備			
脳神経内科医師数(人口10万人対)	3.1		増やす
脳神経外科医師数(人口10万人対)	7.3		増やす
脳卒中の専門病室を有する病院数(人口10万人対)	0.1		増やす
脳卒中の専門病室を有する病床数(人口10万人対)	0.2		増やす
脳梗塞に対するt-PAによる血栓溶解療法の実施可能な病院数(人口10万人対)	1.2		増やす
経皮的選択的脳血栓、塞栓溶解術(脳梗塞に対する血栓回収術)が実施可能な病院数(人口10万人対)	1.2		増やす
t-PA輪番制など脳卒中に対応した体制を整備している地区数	1地区		増やす
誤嚥性肺炎等の合併症の予防および治療が行える体制の整備			
口腔機能管理を受ける患者数(急性期)(人口10万人対)	0.0		増やす
病院に就業している歯科衛生士数	76名		増やす
廃用症候群を予防し、早期に自立できるリハビリテーション実施体制の整備			
リハビリテーションが実施可能な医療機関数(人口10万人対)	9.5		増やす
回復期の医療機関等との連携体制の構築			
脳卒中地域クリティカルパスを導入している医療機関数(人口10万人対)	13.0		増やす
自宅退院困難者に対する医療施設や地域の保健医療福祉サービスとの連携強化			
地域のサービスとの連携窓口を設置している医療機関数(人口10万人対)	14.9		増やす
【回復期】身体機能の早期改善のための集中的リハビリテーションを受けることができる			
脳卒中患者に対する嚥下訓練の実施件数(回復期)(SCR)	113.8		
脳卒中患者に対するリハビリテーションの実施件数(SCR)	125.5		
脳卒中患者に対する地域連携計画作成等の実施件数(SCR)	74.9		
在宅等生活の場に復帰した脳血管疾患患者の割合	圏域別		増やす
専門医療スタッフにより集中的なリハビリテーションが実施可能な医療機関の整備			
回復期リハビリテーション病床数(人口10万人対)	84.3		増やす
リハビリテーション科医師数(人口10万人対)	3.1		増やす
理学療法士数(人口10万人対)	103.1		増やす
作業療法士数(人口10万人対)	59.7		増やす
言語聴覚士数(人口10万人対)	16.5		増やす
再発予防の治療や基礎疾患・危険因子の管理、合併症への対応が可能な体制の整備			
脳卒中リハビリテーション認定看護師数	6名		増やす
誤嚥性肺炎等の合併症の予防および治療が行える体制の整備			
口腔機能管理を受ける患者数(回復期)(人口10万人対)	0.0		増やす
病院に就業している歯科衛生士数	76名		増やす
急性期および維持期の医療機関や施設、地域の保健医療福祉サービスとの連携体制の構築			
脳卒中地域クリティカルパスを導入している医療機関数(人口10万人対)	13.0		増やす
医療ソーシャルワーカー数(人口10万人対)	16.3		増やす

【維持期】日常生活への復帰、生活機能維持・向上のためのリハビリテーションを受けることができる			
訪問リハビリを受ける患者数・利用者数(医療)(人口10万人対)	179.3		
訪問リハビリを受ける患者数・利用者数(介護)(人口10万人対)	813.9		
通所リハビリを受ける利用者数(人口10万人対)	8223.9		
脳卒中患者に対するリハビリテーションの実施件数(SCR)	125.5		
脳卒中患者に対する地域連携計画作成等の実施件数(SCR)	74.9		
脳卒中患者に対する療養・就労両立支援の実施件数(人口10万対)	4.9		
薬剤師の訪問薬剤管理指導の実施件数(医療)(人口10万人対)	0.0		
生活機能の維持・向上のためのリハビリテーションの提供(訪問及び通所リハビリを含む)			
リハビリテーションが実施可能な医療機関数(人口10万人対)	9.5		増やす
訪問リハビリを提供している事業所数(人口10万人対)	4.4		
通所リハビリを提供している事業所数(人口10万人対)	9.8		
老人保健施設設定員数(人口10万人対)	396.7		
再発予防の治療や基礎疾患・危険因子の管理、合併症への対応が可能な体制の整備			
訪問看護を受ける患者数(医療)(人口10万人対)	542.3		増やす
訪問看護を受ける患者数(介護)(人口10万対)	6362.3		増やす
地域連携薬局の数	36施設		増やす
回復期および急性期の医療機関等との連携体制の構築			
入退院支援を行っている医療機関数(人口10万人対)	5.9		増やす
脳卒中患者における介護連携指導の実施件数(人口10万対)	398.0		増やす
誤嚥性肺炎等の合併症の予防および治療が行える体制の整備			
訪問歯科衛生指導を受ける患者数(人口10万人対)	1996.6		増やす
循環器病の相談支援に携わる専門職の人材育成			
専門職団体への研修会開催数(脳卒中)	10回		増やす
てんかん、失語症、高次脳機能障害等の後遺症を有する人への支援体制整備			
失語症者向け意思疎通支援者養成研修修了者数	25名		増やす
高次脳機能障害に関する相談件数	7,758件		増やす
就労支援サポート体制の構築と相談支援体制の充実			
県内の両立支援コーディネーター養成研修修了者数	301名		増やす

心血管疾患リスクモデル(ver.5)

愛媛県

番号	C初期アウトカム指標	
1	生活習慣や社会環境の改善	愛媛県 全国
	1 食塩摂取量	10.1g
	2 朝食を欠食する人の割合(小学生)	7.3%
	3 朝食を欠食する人の割合(若い世代:20~30歳代)	27.3%
	4 朝食を欠食する人の割合(40~74歳)	18.4%
	5 肥満傾向にある子どもの割合(男)	7.8%
	6 肥満傾向にある子どもの割合(女)	2.9%
	7 屋内禁煙を行っている飲食店の割合	59.5%
	8 愛顔の健康づくり応援店の数	647
2	循環器病の普及啓発・情報発信	愛媛県 全国
	9 普及啓発の回数(心血管疾患)	16

普及啓発

番号	B中間アウトカム指標
----	------------

番号	A分野アウトカム指標
----	------------

番号	C基礎疾患及び危険因子の管理の促進	
3	基礎疾患及び危険因子の管理の促進	愛媛県 全国
	10 喫煙率(男)	25.1%
	11 喫煙率(女)	5.8%
	12 禁煙外来を行っている医療機関数	14.4
	13 ニコチン依存管理の実施件数	410.9
	14 ハイリスク飲酒者の割合(男)	9.7%
	15 ハイリスク飲酒者の割合(女)	5.9%
	16 高血圧性疾患患者の年齢調整外来受療率	248.0
	17 高血圧症有病者率(男)	48.9%
	18 高血圧症有病者率(女)	35.4%
	19 脂質異常症患者の年齢調整外来受療率	66.6
	20 脂質異常症有病者率(男)	58.0%
	21 脂質異常症有病者率(女)	53.1%
	22 糖尿病患者の年齢調整外来受療率	101.8
	23 糖尿病有病者率(男)	13.8%
	24 糖尿病有病者率(女)	6.5%

予

1	【普及啓発】心不全について正しい知識を持つ人の割合	愛媛県	全国
83	心不全について正しい知識を持つ人の割合	52.9%	
2	【予防】心血管疾患の発症を予防できている	愛媛県	全国
84	虚血性心疾患により救急搬送された患者数	0	3.5
85	虚血性心疾患受療率(入院)	11.0	9.0 *
86	虚血性心疾患受療率(外来)	58.0	42.0 *
87	虚血性心疾患全体(入院)(SCR)	125.8	100.0
88	虚血性心疾患全体(外来)(SCR)	146.5	100.0

防

25	特定健診受診者のうちメタボリックシンドローム該当者数	3,862	3,978*
26	特定健診受診者のうちメタボリックシンドローム予備群者数	2,722	2,988*
27	運動習慣のある人の割合(男)	31.5%	
28	運動習慣のある人の割合(女)	25.5%	
4	市町および保険者が行う特定健診・特定保健指導の充実	愛媛県	全国
29	健診受診率(男)	67.4%	65.1%
30	健診受診率(女)	68.8%	63.8%
31	特定健診受診率	51.1%	56.2%
32	特定保健指導実施率	27.4%	24.7%
5	突然の症状出現時に、急性期医療を担う医療機関への受診推奨指示の促進	愛媛県	全国
33	循環器系領域の一次診療を行う医療機関数	46.1	32.9*

6	初期症状出現時・発症後に本人及び家族等による速やかな救急搬送要請の促進	愛媛県	全国
34	救急法等の実技講習会や研修会等の普及啓発活動	440	
7	心肺停止疑いの者に対してAEDの使用を含めた救急蘇生法等の適切な処置の実施	愛媛県	全国
35	一般市民が目撃した心肺停止に対し、心肺蘇生を実施した傷病者数	299	
36	学校現場での心肺停止に対し、心肺蘇生を実施した傷病者数	1	
37	教育機関でのAEDの設置数	190	
8	救急救命士を含む救急隊員が、活動プロトコールに則した適切な観察・判断・処置の実施	愛媛県	全国
38	救急隊の救急救命士運用率	92.1%	93.2%
39	MC協議会の開催回数	29	
40	救急活動の事後検証数(心血管疾患)	135	
9	急性期医療を担う医療機関への迅速な搬送体制の整備	愛媛県	全国
41	虚血性心疾患により救急搬送された圏域外への搬送率	圏域別	

救 護

1	心血管疾患による死亡が減少している	愛媛県	全国
117	心疾患の年齢調整死亡率(男)	234.4	190.1*
118	心疾患の年齢調整死亡率(女)	129.1	109.2*
119	虚血性心疾患の年齢調整死亡率(男)	53.5	73*
120	虚血性心疾患の年齢調整死亡率(女)	18.9	30.2*
121	心不全の年齢調整死亡率(男)	85.4	69*
122	心不全の年齢調整死亡率(女)	62.9	48.9*
123	大動脈疾患患者の年齢調整死亡率(男)	18.8	17.3*
124	大動脈疾患患者の年齢調整死亡率(女)	8.6	10.5*

3	【救護】患者ができるだけ早期に専門医療機関へ搬送される	愛媛県	全国
89	救急要請(通知)から医療機関への収容までに要した平均時間(分)	36.9	40.6
90	心疾患による救急搬送患者の初診時の死亡数	443	

番号	C初期アウトカム指標	愛媛県	全国
10	心血管疾患の急性期医療に対応できる体制の整備	11.4	10.3*
	42 循環器内科医師数	2.9	2.6*
	43 心臓血管外科医師数	166	13,920
	44 循環器専門医数	23	2,265
	45 心臓血管外科専門医数	0.4	0.2*
	46 心臓内科系集中治療室(CCU)を有する病院数	1.4	1.3*
	47 心臓内科系集中治療室(CCU)を有する病床数	5	
	48 心臓血管外科手術が実施可能な医療機関数		
11	24時間専門的治療が実施できる体制の整備	愛媛県	全国
	49 冠動脈バイパス術が実施可能な医療機関数	0.7	0.5*
	50 経皮的冠動脈形成術が実施可能な医療機関数	1.5	1.2*
	51 経皮的冠動脈カテーテル留置術が実施可能な医療機関数	1.9	1.2*
	52 大動脈瘤手術が可能な医療機関数	0.8	0.6*
12	心血管疾患リハビリテーションの実施体制の整備	愛媛県	全国
	53 心血管疾患リハビリテーションが実施可能な医療機関数	2.0	1.3*
13	心身の緩和ケアが受けられる体制の整備	愛媛県	全国
	54 心血管疾患患者に緩和ケアを提供する医療施設数	1.0	0.7*
14	回復期の医療機関等との連携体制の構築	愛媛県	全国
	55 循環器内科及び心臓血管外科を標榜する医療機関で地域連携等を整備している医療機関数	3.5	2.6*
	56 急性心筋梗塞地域クリティカルパスを導入している医療機関数	13.0	10.0*

急性期

番号	愛媛県	全国	
15	心血管疾患リハビリテーションの実施体制の整備	愛媛県	全国
	57 心血管疾患リハビリテーションが実施可能な医療機関数	2.0	1.3*
16	再発や重症不整脈など合併症発生時に本人及び家族による速やかな救急搬送要請の促進	愛媛県	全国
	58 救急法等の実技講習会や研修会等の普及啓発活動	440	
17	心身の緩和ケアが受けられる体制の整備	愛媛県	全国
	59 心血管疾患患者に緩和ケアを提供する医療施設数	1.0	0.7*
	60 心不全緩和ケアトレーニングコース受講者数	10	1096

回復期

番号	B中間アウトカム指標	愛媛県	全国
4	【急性期】発症後早期に専門的な治療・リハビリテーション・心身の緩和ケア等を受けることができる	愛媛県	全国
	91 来院後90分以内の冠動脈再開通達成率(%)	52.1%	50.7%
	92 急性心筋梗塞に対する経皮的冠動脈インターベンションの実施件数(SCR)	128.6	100.0
	93 虚血性心疾患に対する心臓血管外科手術件数	11.0	11.6*
	94 急性大動脈解離患者数	59	6,347
	95 急性大動脈解離死亡者数	8	661
	96 大動脈疾患患者に対する手術件数	11.8	13.3
	97 入院心血管疾患リハビリテーションの実施件数(SCR)	105.2	100*
	98 心血管疾患患者に対する緩和ケアの実施件数(SCR)	77.2	100
	99 虚血性心疾患患者における地域連携計画作成等の実施件数(SCR)	74.9	100
	100 虚血性心疾患の退院患者平均在院日数	6.5	12.7
	101 心血管疾患の退院患者平均在院日数	31.8	24.6

番号	愛媛県	全国	
5	【回復期】合併症や再発予防、在宅復帰のためのリハビリテーション・心身の緩和ケアを受けられることができる	愛媛県	全国
	102 入院心血管疾患リハビリテーションの実施件数(SCR)	105.2	100
	103 外来心血管疾患リハビリテーションの実施件数(SCR)	96.9	100
	104 心血管疾患患者に対する緩和ケアの実施件数(SCR)	77.2	100
	105 虚血性心疾患患者における地域連携計画作成等の実施件数(SCR)	74.9	100
	106 虚血性心疾患の退院患者平均在院日数	6.5	12.7
	107 心血管疾患の退院患者平均在院日数	31.8	24.6
	108 心血管疾患に対する療養・就労両立支援の実施件数	4.9	0.8*

番号	A分野アウトカム指標	愛媛県	全国
2	心血管疾患患者が日常生活の場で質の高い生活を送ることができている	愛媛県	全国
	125 健康寿命(男)	71.50	72.68
	126 健康寿命(女)	74.58	75.38
	127 急性心不全患者の再入院率(6か月後)	24.9% (参考値)	※※

18	急性期および慢性期の医療機関や施設、地域の保健医療福祉サービスとの連携体制の構築 循環器内科及び心臓血管外科を標榜する医療機関で地域連携室等を整備している医療機関数	愛媛県	3.5	2.6*	全国
		61	13.0	10.0*	全国
62	急性心筋梗塞地域クリティカルパスを導入している医療機関数				

19	慢性期の医療体制の整備	愛媛県	2.0	1.3*	全国
		63	1.0	0.7*	全国
64	慢性心不全看護認定看護師数	4	445		
65	慢性心不全療養指導士数	40	5,200		
20	再発や重症不整脈など合併症発生時に本人及び家族による速やかな救急搬送要請の促進	愛媛県	440		全国
67	救急法等の実技講習会や研修会等の普及啓発活動				

21	急性期・回復期の医療機関等との連携体制の構築	愛媛県	3.5	2.6*	全国
		68	13.0	10.0*	全国
69	循環器内科及び心臓血管外科を標榜する医療機関で地域連携室等を整備している医療機関数				
70	急性心筋梗塞地域クリティカルパスを導入している医療機関数				
71	入院支援の実施件数 SCR(入退支1)	92.6	100.0		
72	入院支援の実施件数 SCR(入退支2)	92.8	100.0		
73	連携に関する窓口を設置している医療機関数	67			

22	心血管疾患患者の在宅での療養支援体制の整備	愛媛県	20.1	16.0*	全国
		74	4.4	2.4*	全国
75	訪問診療を実施している診療所数	37.9	34.4*		
76	訪問診療を実施している病院数	44.7	44.0*		
77	訪問看護指導を実施する薬局数(医療)	36			
23	循環器病の相談支援に携わる専門職の人材育成	愛媛県	12		全国
78	専門職団体への研修会開催数(心血管疾患)				

24	就労支援サポート体制の構築と相談支援体制の充実	愛媛県	301		全国
		79			
80	県内の高立支援コーディネーター養成研修修了者数				

25	先天性心疾患を有する人への支援体制の充実	愛媛県	調査後		全国
		81	0		
82	先天性心疾患を有する人に対応できる成人の医療機関の数				
83	移行期医療への理解を進めるための普及啓発の回数				
84	成人期の先天性心疾患患者の受診者数	777			

慢性期・再発予防

移行期医療

6	【慢性期・再発予防】リハビリテーション・心身の緩和ケアを受け、合併症発症時には適切な対応を受けられることのできる 在宅等生活の場に戻した虚血性心疾患患者の割合	愛媛県	96.9	100	全国
		109			
		愛媛県	74.9	100	全国
		110			
		愛媛県	19,487.9	15,426.7*	全国
		111			
		愛媛県	542.3	376.9*	全国
112					
愛媛県	6,362.3	5,663.4*	全国		
113					
愛媛県	0.0	3.7*	全国		
114					
愛媛県	77.2	100.0	全国		
115					
116					

*は10万人対換算

*は人口10万人対換算

心血管疾患リスクモデル【指標出典情報】

番号	指標名	定義詳細	出典
1	食糧摂取量	20歳以上の1日当たり食糧摂取量	愛媛県県民健康調査(R4)
2	朝食を欠食する人の割合(小学生)	小学6年生のうち、朝食を毎日食べていますか?の問いに、「あまり食べていない」「全く食べていない」と回答した人の割合	全国学力・学習状況調査(文部科学省)(R4)
3	朝食を欠食する人の割合(若い世代:20~30歳代)	20~30歳代の朝食欠食率(朝食を毎日食べていない人の割合)	愛媛県県民健康調査(R4)
4	朝食を欠食する人の割合(40~74歳)	特定健康診査のうち、週3回以上朝食を欠食しない人の割合(男女の回答者合計と「はい」と答えた男女の合計を求めると)	令和4年度愛媛県ビッグデータ活用県民健康づくり事業データ分析報告書(令和2年データ)
5	脂質傾向にある子どもの割合(男)	小学6年生の中等度・高度肥満傾向児の割合	学校保健統計調査(文部科学省)(R4)
6	脂質傾向にある子どもの割合(女)	小学6年生の中等度・高度肥満傾向児の割合	学校保健統計調査(文部科学省)(R4)
7	店内禁煙となっている飲食店の割合	飲食店のうち、屋内禁煙となっている飲食店の割合	愛媛県健康資源・環境整備状況調査(R4年度)
8	愛媛県の健康づくり応援店の数	県・市町・各団体等で行われた普及啓発イベントの回数	健康政策G調査(R5.5月末)
9	普及啓発の回数(心血管疾患)	県・市町・各団体等で行われた普及啓発イベントの回数	健康政策G調査(R4年度)
10	喫煙率(男)	世帯人員(20歳以上)で「毎日吸っている・時々吸う日がある」と回答した人の割合	令和4年度国民生活基礎調査
11	喫煙率(女)	世帯人員(20歳以上)で「毎日吸っている・時々吸う日がある」と回答した人の割合	令和4年度国民生活基礎調査
12	禁煙外来を行っている医療機関数	禁煙外来を設けている病院数-1診療所数の合計	令和2年度医療施設静態調査
13	ニコチン依存管理の実施件数	B001-3-2ニコチン依存管理料(利用)分回目~4回目-5回目 算定件数	厚生労働省INDB(National Data Base)〔令和2年度診療分〕
14	ハイリスク飲酒者の割合(男)	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合	愛媛県県民健康調査(R4)
15	ハイリスク飲酒者の割合(女)	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合	愛媛県県民健康調査(R4)
16	高血圧性疾患患者の年齢調整外来受療率	高血圧性疾患患者の年齢調整外来受療率(10万人対) 基準人口:昭和60年人口モデル	令和2年度医療施設静態調査を基に計算
17	高血圧症有病者率(男)	特定健康診査のうち、収縮期血圧140mmHg以上、または拡張期血圧90mmHg以上もしくは血圧を下げる薬を服薬している人の割合	令和4年度愛媛県ビッグデータ活用県民健康づくり事業データ分析報告書(令和2年データ)
18	高血圧症有病者率(女)	特定健康診査のうち、収縮期血圧140mmHg以上、または拡張期血圧90mmHg以上もしくは血圧を下げる薬を服薬している人の割合	令和4年度愛媛県ビッグデータ活用県民健康づくり事業データ分析報告書(令和2年データ)
19	脂質異常症患者の年齢調整外来受療率	脂質異常症患者の年齢調整外来受療率(10万人対) 基準人口:昭和60年人口モデル	令和2年度医療施設静態調査を基に計算
20	脂質異常症有病者率(男)	特定健康診査のうち、中性脂肪150mg/dl以上、またはHDLコレステロール40mg/dl未満、またはLDLコレステロール140mg/dl以上、もしくはコレステロールを下げる薬を服用している人の割合	令和4年度愛媛県ビッグデータ活用県民健康づくり事業データ分析報告書(令和2年データ)
21	脂質異常症有病者率(女)	特定健康診査のうち、中性脂肪150mg/dl以上、またはHDLコレステロール40mg/dl未満、またはLDLコレステロール140mg/dl以上、もしくはコレステロールを下げる薬を服用している人の割合	令和4年度愛媛県ビッグデータ活用県民健康づくり事業データ分析報告書(令和2年データ)
22	糖尿病患者の年齢調整外来受療率	傷病大分類「糖尿病」の都道府県別の年齢階級別推計患者数から算出した都道府県別受療率を標準人口に当てはめた算出したもの (医療計画作成支援データベースより)	患者調査(R2)より計算 医療計画作成支援データベース
23	糖尿病有病者率(男)	特定健康診査のうち、空腹血糖126mg/dL以上またはHbA1c6.5%以上、もしくはインスリン注射または血糖を下げる薬を服用している人の割合	令和4年度愛媛県ビッグデータ活用県民健康づくり事業データ分析報告書(令和2年データ)
24	糖尿病有病者率(女)	特定健康診査のうち、空腹血糖126mg/dL以上またはHbA1c6.5%以上、もしくはインスリン注射または血糖を下げる薬を服用している人の割合	令和4年度愛媛県ビッグデータ活用県民健康づくり事業データ分析報告書(令和2年データ)
25	特定健康診査のうちメタボリックシンドローム該当者数	特定健康診査のうちメタボリックシンドローム該当者数	厚生労働省「特定健康診査・特定保健指導に関するデータ」 令和3年度
26	特定健康診査のうちメタボリックシンドローム予備群者数	特定健康診査のうちメタボリックシンドローム予備群者数	厚生労働省「特定健康診査・特定保健指導に関するデータ」 令和3年度
27	運動習慣のある人の割合(男)	特定健康診査のうち、1回30分以上の軽く汗かく運動を週2日以上、1年以上実施している人の割合	令和4年度愛媛県ビッグデータ活用県民健康づくり事業データ分析報告書(令和2年データ)
28	運動習慣のある人の割合(女)	特定健康診査のうち、1回30分以上の軽く汗かく運動を週2日以上、1年以上実施している人の割合	令和4年度愛媛県ビッグデータ活用県民健康づくり事業データ分析報告書(令和2年データ)
29	健診受診率(男)	世帯人員(40歳~74歳)で「健診等の受診あり」と回答した人の割合	令和4年度国民生活基礎調査
30	健診受診率(女)	世帯人員(40歳~74歳)で「健診等の受診あり」と回答した人の割合	令和4年度国民生活基礎調査
31	特定健康診査受診率	特定健康診査受診率	厚生労働省「特定健康診査・特定保健指導に関するデータ」 令和3年度
32	特定保健指導実施率	特定保健指導(積極的支援・動機づけ支援)の対象者数に対する修了者数の割合	医療機能情報(2022年10月時点)
33	循環器系領域の二次診療を行う医療機関数	対応することができる疾患・治療内容「循環器系領域」の二次診療のある医療機関数	県消防防災安全課調べ(令和3年)
34	救急法等の実技講習会や研修会等の普及啓発活動	講習回数	県消防防災安全課調べ(令和3年)
35	一般市民が目撃した心肺停止に対し、心肺蘇生を実施した傷病者数	一般市民が目撃した心肺停止に対し、心肺蘇生を実施した傷病者数	県消防防災安全課調べ(令和3年)
36	学校現場での心肺停止に対し、心肺蘇生を実施した傷病者数	※学校現場の定義:幼稚園保育園等、言う方養護学校、小・中・高・大学、各種学校の許可を受けているもの	県消防防災安全課調べ(令和3年)
37	県立学校でのAEDの設置数	県立学校(分校を含めた66校)のAED設置状況	県保健体育課調べ(R4年度)
38	救急隊の救急救命士運用率	救急隊のうち救急救命士等時運用隊の割合	令和4年版救急隊員の現況
39	IVC協議会の開催回数	県・地域IVC協議会における年間の合計回数	県消防防災安全課調査(R4年度)
40	救急活動の事後検証数(心血管疾患)	IVC協議会において救急活動の事後検証を行った数のうち心血管疾患の症例	健康政策G調べ(R4年度)
41	虚血性心疾患により救急搬送された圏域外への搬送率	虚血性心疾患で救急搬送された患者について、患者住所地の二次医療圏と医療機関所在地の二次医療圏が異なる患者数の割合	患者調査(H26年)
42	循環器内科医師数	主たる診療科を循環器内科とする医療施設従事医師数	令和2年度医師・歯科医師・薬剤師統計
43	心臓血管外科医師数	主たる診療科を心臓血管外科とする医療施設従事医師数	令和2年度医師・歯科医師・薬剤師統計
44	循環器専門医数	専門医のうち循環器施設に専任している医師数	医師・歯科医師・薬剤師統計(R2)e-satより取得
45	心臓血管外科専門医数	専門医のうち心臓血管施設に専任している医師数	医師・歯科医師・薬剤師統計(R2)e-satより取得
46	心臓内科系集中治療室(CCU)を有する病院数	心臓内科系集中治療室(CCU)を有する病院数	令和2年度医療施設静態調査
47	心臓内科系集中治療室(CCU)を有する病床数	心臓内科系集中治療室(CCU)の病床数(病院)	令和2年度医療施設静態調査

心血管疾患ロジックモデル【指標出典情報】

番号	指標名	定義詳細	出典
48	心臓血管外科手術が実施可能な医療機関数	心臓血管外科手術が実施可能な医療機関数: 集計値 (NDB)	厚生労働省「NDB (National Data Base)」(令和2年度診療分) 特別集計
49	冠動脈バイパス術が実施可能な医療機関数	対応することができる疾患・治療内容「冠動脈バイパス術」のある医療機関数	医療機能情報(2022年10月時点)
50	経皮的冠動脈形成術が実施可能な医療機関数	対応することができる疾患・治療内容「経皮的冠動脈形成術」のある医療機関数	医療機能情報(2022年10月時点)
51	経皮的冠動脈ステント留置術が実施可能な医療機関数	対応することができる疾患・治療内容「経皮的冠動脈ステント留置術」のある医療機関数	医療機能情報(2022年10月時点)
52	大動脈手術が実施可能な医療機関数	対応することができる疾患・治療内容「大動脈手術」のある医療機関数	医療機能情報(2022年10月時点)
53	心臓血管カテーテル介入が実施可能な医療機関数	小動脈カテーテル介入・有床診療科の届出のある施設	地方厚生局届出受理(2023年4月時点)
54	心臓血管カテーテル介入が実施可能な医療機関数	冠動脈介入カテーテル介入・有床診療科の届出のある施設	地方厚生局届出受理(2023年4月時点)
55	循環器内科及び心臓血管外科を標榜する医療施設数を数えている医療機関数	循環器内科及び心臓血管外科を標榜する医療機関のうち、入院院支援加算のある施設	地方厚生局届出受理(2023年4月時点)
56	急性心筋梗塞地域クリニックを導入している医療機関数	地域医療連携クリニック有の医療機関数	医療機能情報(2022年10月時点)
57	心臓血管カテーテル介入が実施可能な医療機関数	心臓血管カテーテル介入科Ⅰ～Ⅱの届出医療機関数	地方厚生局届出受理(2023年4月時点)
58	救急法等の実技講習会や研修会等の普及啓発活動	講習回数	県消防防災安全課調べ(令和3年)
59	心臓血管疾患患者に緩和ケアを提供する医療施設数	緩和ケア診療加算・有床診療科緩和ケア診療加算の届出のある施設	地方厚生局届出受理(2023年4月時点)
60	心不全緩和ケアセンターを有する医療機関数	第1回～第4回までの日本心不全学会心不全緩和ケアトレーニング受講者数	日本心不全学会心不全緩和ケアトレーニング受講者数(2022年10月23日時点)
61	循環器内科及び心臓血管外科を標榜する医療機関で地域連携室等を整備している医療機関数	循環器内科及び心臓血管外科を標榜する医療機関のうち、入院院支援加算のある医療機関数	地方厚生局届出受理(2023年4月時点)
62	急性心筋梗塞地域クリニックを導入している医療機関数	地域医療連携クリニック有の医療機関数	医療機能情報(2022年10月時点)
63	急性心筋梗塞地域クリニックを有する医療機関数	循環器内科及び心臓血管外科Ⅰ～Ⅱの届出医療機関数	地方厚生局届出受理(2023年4月時点)
64	心臓血管疾患患者に緩和ケアを提供する医療施設数	緩和ケア診療加算・有床診療科緩和ケア診療加算の届出のある施設	地方厚生局届出受理(2023年4月時点)
65	慢性心不全看護認定看護師の数	慢性心不全看護認定看護師の資格をもつ看護師の数	日本看護協会HP都道府県別認定看護師登録者数(2022.12現在)
66	心不全診療指導士数	日本循環器病学会認定心不全診療指導士数	日本循環器病学会HP都道府県別認定心不全診療指導士登録者数(2022年7月1日時点)
67	救急法等の実技講習会や研修会等の普及啓発活動	講習回数	県消防防災安全課調べ(令和3年)
68	循環器内科及び心臓血管外科を標榜する医療機関で地域連携室等を整備している医療機関数	循環器内科及び心臓血管外科を標榜する医療機関のうち、入院院支援加算のある医療機関数	地方厚生局届出受理(2023年4月時点)
69	急性心筋梗塞地域クリニックを有する医療機関数	地域医療連携クリニック有の医療機関数	医療機能情報(2022年10月時点)
70	入院支援の実施件数(SCR)入退支1	A246 入院支援加算1	内閣府「医療提供状況の地域差」(NDB-SCR 令和2(2020)年度診療分)
71	入院支援の実施件数(SCR)入退支2	A246 入院支援加算2	内閣府「医療提供状況の地域差」(NDB-SCR 令和2(2020)年度診療分)
72	連携に関する窓口を設置している医療機関数	循環器内科及び心臓血管外科を標榜する医療機関で地域連携室等を整備している医療機関数	えひめ医療情報ネットワーク(R4年度)
73	訪問診療を実施している診療所数	医療保険等による在宅患者訪問診療施設数	令和2年度医療施設静態調査
74	訪問診療を実施している病院数	訪問看護ステーションに勤務する訪問看護師数(常勤換算)	令和2年度衛生行政報告例
75	訪問看護師数	在宅患者訪問薬剤管理指導料の届出のある薬局数	地方厚生局届出受理(2023年4月時点)
76	訪問薬剤指導を実施する薬局数(医療)		
77	地域連携薬局の数	医療従事者・地域保健従事者・専門職団体等への研修会開催数	県(業務衛生課)調査(R5.11月末)
78	専門職団体への研修会開催数(心臓血管疾患)	医療従事者・地域保健従事者・専門職団体等への研修会開催数	健康政策G調査(R4年度)
79	県内の自立支援コーディネーター養成研修修了者数	※今後集計予定	愛媛県産業保健総合支援センター調査(R4年末現在)
80	先天性心疾患を有する人に対する成人の医療機関の数	住民・医療従事者・地域保健従事者・専門職団体等への研修会開催数	※今後集計予定
81	移行期医療への理解を進めるための普及啓発の回数	※ヒックデータ分析により抽出予定(ヒックデータの事業のレポートデータから算出予定)	※参考値としてヒックデータのうち国保分だけで抽出平成30年度国保KDBデータ
82	成人期の先天性心疾患の受診患者数	20歳以上74歳未満の先天性心疾患に該当するCD10が入院・入院外のいずれかで1回でもカウントのある人の人数。(CD10発症数有する人も1としてカウント)	
83	心不全について正しい知識を持つ人の割合	心不全について、「心臓ポンプ機能が弱くなりだんだんと弱くなる慢性の病気」「高齢になると発症する可能性が高い病気」「一度症状が出てしまえば完治することはない病気」の選択数のうち、1つ以上に回答できた人の割合	産官学連携協定による県民意識調査(R5.6月)
84	虚血性心疾患により救急搬送された患者数	虚血性心疾患 救急の受診(救急車により搬送) 入院(新入院)+入院(繰越入院)+外来(千人)	令和2年度患者調査
85	虚血性心疾患受療率(入院)	虚血性心疾患受療率(人口10万人対)	令和2年度患者調査
86	虚血性心疾患受療率(外来)	虚血性心疾患受療率(人口10万人対)	令和2年度患者調査
87	虚血性心疾患全体(入院)(SCR)	傷病分類(主病名) 虚血性心疾患の発生量SCR	内閣府「医療提供状況の地域差」(NDB-SCR 令和2(2020)年度診療分)
88	虚血性心疾患全体(外来)(SCR)	救急要請(算知)から救急医療機関への搬送までに要した平均時間	令和4年版「救急救助の現況
89	救急要請(算知)から救急医療機関への収容までに要した平均時間	救急要請(算知)から救急医療機関への搬送までに要した平均時間(分)	令和4年版「救急救助の現況
90	心疾患による救急搬送患者の初診時の死亡数	心疾患による救急搬送患者の初診時の死亡数	県(消防防災安全課)調査(R3年)

心血管疾患ロジックモデル【指標出典情報】

番号	指標名	定義詳細	出典
91	来院後90分以内の冠動脈再開通達成率(%)	分子: 来院後90分以内冠動脈再開通件数 算定回数(K5461 経皮的冠動脈形成術(急性心筋梗塞)+K5491 経皮的冠動脈ステント留置術(急性心筋梗塞))(入院+外来) 分母: 心筋梗塞に対する冠動脈再開通件数 算定回数(K5461 経皮的冠動脈形成術(急性心筋梗塞)+K5482 経皮的冠動脈形成術(不安定狭心症)+K5491 経皮的冠動脈ステント留置術(急性心筋梗塞)+K5492 経皮的冠動脈形成術(不安定狭心症)+K5483 経皮的冠動脈ステント留置術(その他))(入院+外来)	厚生労働省「NDB(National Data Base)」(令和2年度診療分)
92	急性心筋梗塞に対する経皮的冠動脈インターベンションの実施件数(SCR)	K546経皮的冠動脈形成術(入院)	内閣府「医療提供状況の地域差」(NDB-SCR 令和2(2020)年度診療分)
93	虚血性心疾患に対する心臓血管外科手術件数	K551冠動脈形成術(血管内腫瘍除)+K552冠動脈、大動脈バイパス移植術+K552-2冠動脈、大動脈バイパス移植術(人工心臓使用しないもの)	厚生労働省「NDB(National Data Base)」(令和2年度診療分)
94	急性大動脈解離患者数	R4年にA型急性大動脈解離で手術した件数(日本胸部外科学会の定義に準ずる)	健康政策G調査(R5年度)
95	急性大動脈解離死亡者数	R4年にA型急性大動脈解離で手術後院内で死亡した件数(日本胸部外科学会の定義に準ずる)	厚生労働省「NDB(National Data Base)」(令和2年度診療分)
96	大動脈疾患患者に対する手術件数	K560大動脈瘤切除術(物含又は移植を含む)	内閣府「医療提供状況の地域差」(NDB-SCR 令和2(2020)年度診療分)
97	入院心血管疾患リハビリテーションの実施件数(SCR)	H000心大血管疾患リハビリテーション料(1)(入院)	内閣府「医療提供状況の地域差」(NDB-SCR 令和2(2020)年度診療分)
98	心血管疾患患者に対する緩和ケアの実施件数(SCR)	A226-2緩和ケア診療加算	内閣府「医療提供状況の地域差」(NDB-SCR 令和2(2020)年度診療分)
99	虚血性心疾患患者における地域連携計画作成の実施件数(SCR)	A246-4地域連携診療計画加算	内閣府「医療提供状況の地域差」(NDB-SCR 令和2(2020)年度診療分)
100	虚血性心疾患の退院患者平均在院日数	退院患者平均在院日数 虚血性心疾患(病院+一般診療所)	令和2年患者調査
101	心血管疾患の退院患者平均在院日数	退院患者平均在院日数 心血管疾患(病院+一般診療所)	令和2年患者調査
102	入院心血管疾患リハビリテーションの実施件数(SCR)	H000心大血管疾患リハビリテーション料(1)(入院)	内閣府「医療提供状況の地域差」(NDB-SCR 令和2(2020)年度診療分)
103	外来心血管疾患リハビリテーションの実施件数(SCR)	H000心大血管疾患リハビリテーション料(1)(外来)	内閣府「医療提供状況の地域差」(NDB-SCR 令和2(2020)年度診療分)
104	心血管疾患患者に対する緩和ケアの実施件数(SCR)	A226-2緩和ケア診療加算	内閣府「医療提供状況の地域差」(NDB-SCR 令和2(2020)年度診療分)
105	虚血性心疾患患者における地域連携計画作成の実施件数(SCR)	A246-4地域連携診療計画加算	内閣府「医療提供状況の地域差」(NDB-SCR 令和2(2020)年度診療分)
106	虚血性心疾患の退院患者平均在院日数	虚血性心疾患の退院患者平均在院日数	令和2年患者調査
107	心血管疾患の退院患者平均在院日数	心血管疾患の退院患者平均在院日数 心臓血管疾患(病院+一般診療所)	令和2年患者調査
108	心血管疾患に対する療養・労務面立支援の実施件数	B001-9療養・労務面立支援指導料(初回・2回目以降)	厚生労働省「NDB(National Data Base)」(令和2年度診療分)
109	在宅等生活の場に戻した虚血性心疾患患者の割合	在宅等生活の場に戻した虚血性心疾患患者の割合	内閣府「医療提供状況の地域差」(NDB-SCR 令和2(2020)年度診療分)
110	外来心血管疾患リハビリテーションの実施件数(SCR)	H000心大血管疾患リハビリテーション料(1)(外来)	内閣府「医療提供状況の地域差」(NDB-SCR 令和2(2020)年度診療分)
111	虚血性心疾患患者における地域連携計画作成の実施件数(SCR)	A246-4地域連携診療計画加算	内閣府「医療提供状況の地域差」(NDB-SCR 令和2(2020)年度診療分)
112	訪問診療の実施件数	C001在宅患者訪問診療料(1)(1・2) 算定回数	厚生労働省「NDB(National Data Base)」(令和2年度診療分)
113	訪問看護利用者数(医療)	C005在宅患者訪問看護・指導料(保健師、助産師、看護師(週3日目まで)、准看護師(週3日目まで))・保健師、助産師、看護師(週4日目以降)、准看護師(週4日目以降)・緩和ケア専門看護師) 算定回数	厚生労働省「NDB(National Data Base)」(令和2年度診療分)
114	訪問看護利用者数(介護)	(介護保険) 訪問看護サービス 受給者数(年度累計)	令和2年度介護保険事業状況報告(年報)
115	薬剤師の訪問薬剤管理指導の実施件数(医療)	C008在宅患者訪問薬剤管理指導料 算定回数	厚生労働省「NDB(National Data Base)」(令和2年度診療分)
116	心血管疾患患者に対する緩和ケアの実施件数(SCR)	A226-2緩和ケア診療加算	内閣府「医療提供状況の地域差」(NDB-SCR 令和2(2020)年度診療分)
117	心疾患の年齢調整死亡率(男)	心疾患患者の年齢調整死亡率	人口動態特殊報告(令和2年 都道府県別年齢調整死亡率)
118	心疾患の年齢調整死亡率(女)	心疾患患者の年齢調整死亡率	人口動態特殊報告(令和2年 都道府県別年齢調整死亡率)
119	虚血性心疾患の年齢調整死亡率(男)	虚血性心疾患患者の年齢調整死亡率	人口動態特殊報告(令和2年 都道府県別年齢調整死亡率)
120	虚血性心疾患の年齢調整死亡率(女)	虚血性心疾患患者の年齢調整死亡率	人口動態特殊報告(令和2年 都道府県別年齢調整死亡率)
121	心不全の年齢調整死亡率(男)	心不全患者の年齢調整死亡率	人口動態特殊報告(令和2年 都道府県別年齢調整死亡率)
122	心不全の年齢調整死亡率(女)	心不全患者の年齢調整死亡率	人口動態特殊報告(令和2年 都道府県別年齢調整死亡率)
123	大動脈疾患患者の年齢調整死亡率(男)	大動脈疾患患者の年齢調整死亡率	人口動態特殊報告(令和2年 都道府県別年齢調整死亡率)
124	大動脈疾患患者の年齢調整死亡率(女)	大動脈疾患患者の年齢調整死亡率	人口動態特殊報告(令和2年 都道府県別年齢調整死亡率)
125	健康寿命(男)	日常生活に制限のない期間の平均	厚生労働省「健康寿命」健康寿命及び地域格差の要因分析と健康増進対策の効果検証に関する研究」都道府県別健康寿命(2019年)
126	健康寿命(女)	日常生活に制限のない期間の平均	厚生労働省「健康寿命」健康寿命及び地域格差の要因分析と健康増進対策の効果検証に関する研究」都道府県別健康寿命(2019年)
127	急性心不全患者の再入院率(6か月後)	※スマートヘルスケア推進事業の国保・後期レセプトデータから算出。2018年6月～2022年2月の期間中の20歳以上74歳未満の急性心不全に該当するICD10(150心不全)の再入院患者/退院患者数。	※参考値として抽出。 2018年6月～2022年2月国保KDBデータ

心血管疾患指標一覧(各指標の出典については、ロジックモデル【指標出典情報】参照)

	現状	目標値(R11)
【全体目標】心血管疾患による死亡が減少している		
心疾患の年齢調整死亡率(男)(人口10万人対)	234.4	190.1
心疾患の年齢調整死亡率(女)(人口10万人対)	129.1	109.2
虚血性心疾患の年齢調整死亡率(男)(人口10万人対)	53.5	下げる
虚血性心疾患の年齢調整死亡率(女)(人口10万人対)	18.9	下げる
心不全の年齢調整死亡率(男)(人口10万人対)	85.4	下げる
心不全の年齢調整死亡率(女)(人口10万人対)	62.9	下げる
大動脈疾患患者の年齢調整死亡率(男)(人口10万人対)	18.8	下げる
大動脈疾患患者の年齢調整死亡率(女)(人口10万人対)	8.6	下げる
【全体目標】心血管疾患患者が日常生活の場で質の高い生活を送ることができている		
健康寿命(男)	71.50歳	延伸
健康寿命(女)	74.58歳	延伸
急性心不全患者の再入院率(6か月後)	24.9%(参考値)	下げる
【普及啓発】心不全について正しい知識がある		
心不全について正しい知識を持つ人の割合	52.9%	増やす
生活習慣や社会環境の改善		
食塩摂取量	10.1g	7g未満
朝食を欠食する人の割合(小学生)	7.3%	0%
朝食を欠食する人の割合(若い世代:20~30歳代)	27.3%	15%以下
朝食を欠食する人の割合(40歳~74歳)	18.4%	減らす
肥満傾向にある子どもの割合(男)	7.8%	減らす
肥満傾向にある子どもの割合(女)	2.9%	減らす
屋内禁煙を行っている飲食店の割合	59.5%	増やす
愛顔の健康づくり応援店の数	647店舗	増やす
循環器病の普及啓発・情報発信		
普及啓発の回数(心血管疾患)	16回	増やす
【予防】心血管疾患の発症を予防できている		
虚血性心疾患により救急搬送された患者数(人口千人対)	0	
虚血性心疾患受療率(入院)(人口10万人対)	11.0	
虚血性心疾患受療率(外来)(人口10万人対)	58.0	
虚血性心疾患全体(入院)(SCR)	125.8	
虚血性心疾患全体(外来)(SCR)	146.5	
基礎疾患及び危険因子の管理の促進		
喫煙率(男)	25.1%	下げる
喫煙率(女)	5.8%	下げる
禁煙外来を行っている医療機関数(人口10万人対)	14.4	増やす
ニコチン依存管理の実施件数(人口10万人対)	410.9	増やす
ハイリスク飲酒者の割合(男)	9.7%	8.0%
ハイリスク飲酒者の割合(女)	5.9%	4.5%
高血圧性疾患患者の年齢調整外来受療率(人口10万人対)	248.0	
高血圧症有病者率(男)	48.9%	下げる
高血圧症有病者率(女)	35.4%	下げる
脂質異常症患者の年齢調整外来受療率(人口10万人対)	66.6	
脂質異常症有病者率(男)	58.0%	下げる
脂質異常症有病者率(女)	53.1%	下げる
糖尿病患者の年齢調整外来受療率(人口10万人対)	101.8	
糖尿病有病者率(男)	13.8%	下げる
糖尿病有病者率(女)	6.5%	下げる
特定健診受診者のうちメタボリックシンドローム該当者数(人口10万人対)	3,862	減らす
特定健診受診者のうちメタボリックシンドローム予備群者数(人口10万人対)	2,722	減らす
運動習慣のある人の割合(男)	31.5%	増やす
運動習慣のある人の割合(女)	25.5%	増やす
市町および保険者が行う特定健診・特定保健指導の充実		
健診受診率(男)	67.4%	上げる
健診受診率(女)	68.8%	上げる
特定健診受診率	51.1%	70%
特定保健指導実施率	27.4%	45%
突然の症状出現時に、急性期医療を担う医療機関への受診推奨指示の促進		
循環器系領域の一次診療を行う医療機関数(人口10万人対)	46.1	増やす

【救護】患者ができるだけ早期に専門医療機関に搬送される		
救急要請(覚知)から医療機関への収容までに要した平均時間(分)	36.9分	短縮
心疾患による救急搬送患者の初診時の死亡数	443人	減らす
初期症状出現時・発症後に本人及び家族等による速やかな救急搬送要請の促進		
救急法等の実技講習会や研修会等の普及啓発活動	440回	増やす
心肺停止疑いの者に対してAEDの使用を含めた救急蘇生法等の適切な処置の実施		
一般市民が目撃した心肺停止に対し、心肺蘇生を実施した傷病者数	299人	増やす
学校現場での心肺停止に対し、心肺蘇生を実施した傷病者数	1人	
県立学校でのAEDの設置数	190台	増やす
救急救命士を含む救急隊員が、活動プロトコルに則した適切な観察・判断・処置の実施		
救急隊の救急救命士運用率	92.3%	上げる
MC協議会の開催回数	29回	増やす
救急活動の事後検証数(心血管疾患)	135例	増やす
急性期医療を担う医療機関への迅速な搬送体制の整備		
虚血性心疾患により救急搬送された圏域外への搬送率	圏域別	
【急性期】発症後早期に専門的な治療・リハビリテーション・心身の緩和ケア等を受けることができる		
来院後90分以内の冠動脈再開通達成率(%)	52.1%	上げる
急性心筋梗塞に対する経皮的冠動脈インターベンションの実施件数(SCR)	128.6	
虚血性心疾患に対する心臓血管外科手術件数(人口10万人対)	11.0	
急性大動脈解離患者数	59人	減らす
急性大動脈解離死亡者数	8人	減らす
大動脈疾患患者に対する手術件数(人口10万人対)	11.8	
入院心血管疾患リハビリテーションの実施件数(SCR)	105.2	
心血管疾患患者に対する緩和ケアの実施件数(SCR)	77.2	
虚血性心疾患患者における地域連携計画作成等の実施件数(SCR)	74.9	
虚血性心疾患の退院患者平均在院日数	6.5日	短縮
心血管疾患の退院患者平均在院日数	31.8日	短縮
心血管疾患の急性期医療に対応できる体制の整備		
循環器内科医師数(人口10万人対)	11.4	増やす
心臓血管外科医師数(人口10万人対)	2.9	増やす
循環器専門医数	166名	増やす
心臓血管外科専門医数	23名	増やす
心臓内科系集中治療室(CCU)を有する病院数(人口10万人対)	0.4	増やす
心臓内科系集中治療室(CCU)を有する病床数(人口10万人対)	1.4	増やす
心臓血管外科手術が実施可能な医療機関数	5機関	増やす
24時間専門的治療が実施できる体制の整備		
冠動脈バイパス術が実施可能な医療機関数(人口10万人対)	0.7	増やす
経皮的冠動脈形成術が実施可能な医療機関数(人口10万人対)	1.5	増やす
経皮的冠動脈ステント留置術が実施可能な医療機関数(人口10万人対)	1.9	増やす
大動脈瘤手術が可能な医療機関数(人口10万人対)	0.8	増やす
心血管疾患リハビリテーションの実施体制の整備		
心血管疾患リハビリテーションが実施可能な医療機関数(人口10万人対)	2.0	増やす
心身の緩和ケアが受けられる体制の整備		
心血管疾患患者に緩和ケアを提供する医療施設数(人口10万人対)	1.0	増やす
回復期の医療機関等との連携体制の構築		
循環器内科及び心臓血管外科を標榜する医療機関で地域連携室等を整備している医療機関数(人口10万人対)	3.5	増やす
急性心筋梗塞地域クリティカルパスを導入している医療機関数(人口10万人対)	13.0	増やす